

## 第6回 神奈川と静岡の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路） に関する委員会

### 1 日時

令和8年3月23日（月） 10時30分から11時30分

### 2 場所

TKP新横浜カンファレンスセンター カンファレンスルーム5C  
（神奈川県 横浜市港北区 新横浜2-4-19）

### 3 出席委員

岩田 孝仁	静岡大学 客員教授	
大久保 あかね	静岡県立大学 教授	（欠席）
奥 真美	東京都立大学 教授	※
◎中村 英樹	名古屋大学 教授	
藤山 知加子	横浜国立大学 教授	
二村 真理子	東京女子大学 教授	

【五十音順：敬称略】◎は委員長 ※はWEB出席の委員

### 3 出席オブザーバー

三條 憲一	国土交通省 関東地方整備局 道路部 道路計画第一課長
北川 洋平	国土交通省 中部地方整備局 道路部 道路計画課長

## 議 事 概 要

### 規約の改正について

- 規約改正案について承認された。
- 委員長に事故があるときの職務代行委員は、岩田委員が指名された。

## 第2回意見聴取の結果について

- 本道路に対し、防災面や観光面、渋滞緩和に期待している声が多く、必要な道路であることを確認した。
- 人口減少社会における道路の必要性など、一部の懸念の声に対しても、丁寧な説明を重ねることが重要である。
- 環境面への懸念に対しては、デメリットだけではなく、渋滞解消による温室効果ガス削減などのメリットについても整理し、示していくことが望ましい。
- 既存の道路と伊豆湘南道路における、それぞれの役割や機能を意識しながらネットワーク検討をしていく必要がある。
- アンケート結果にある将来の維持管理費への懸念に対しては、技術的な工夫を積極的に検討し、維持管理などについても意識して検討した方がよい。
- 意見聴取の結果を踏まえ、政策目標（案）は妥当であることを確認した。

## 第1回技術検討専門部会の報告について

- 神奈川県側の接続先については、地域への影響を低減すること、交通の流れとして支障がない形ができるのかといったことについて、議論を進めてもらいたい。

## 今後の検討の進め方（案）について

- 今後の検討の進め方（案）について承認された。

以上